防災気象情報の伝え方が変わります

キキクルのうす紫は警戒レベル４相当！
（危険度分布）

自ら避難の判断を！

平成30年7月6日　広島市安芸区の事例

短時間で

短時間で

気象庁
Japan Meteorological Agency

画像：梶岡博氏提供

それぞれの**警戒レベル**に相当する情報を、**早めの避難行動の判断**に役立ててください。
市町村からの**避難指示等の発令に留意**するとともに、避難指示等が発令されていなくとも**自ら避難の判断**をしてください。
警戒レベル５は、すでに安全な避難ができず命が危険な状況です。**警戒レベル３や４の段階で避難することが重要**です。

警戒レベル	住民がとるべき行動	市町村の情報	警報等	警戒レベルに相当する気象庁等の情報	指定河川洪水予報
5	命の危険 直ちに安全確保！	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨特別警報	キキクル（危険度分布）	氾濫発生情報
	＜警戒レベル４までに必ず避難！＞				
4	• 過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 • 台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。		土砂災害警戒情報	極めて危険※2	氾濫危険情報
	危険な場所から全員避難	避難指示		非常に危険	
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人も必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難	大雨警報※1 洪水警報	警戒（警報級）	氾濫警戒情報
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。		大雨注意報 洪水注意報	注意（注意報級）	氾濫注意情報
1	災害への心構えを高める		早期注意情報（警報級の可能性）		

＊防災気象情報と警戒レベルの対応の詳細については、ホームページをご覧ください。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/know/bosai/alertlevel.html

※1　夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、高齢者等避難（警戒レベル３）に相当します。
※2「極めて危険」（濃い紫）が出現するまでに避難を完了しておくことが重要であり、「濃い紫」は大雨特別警報が発表された際の警戒レベル５緊急安全確保の発令対象区域の絞り込みに活用することが考えられます。

気象庁
Japan Meteorological Agency
〒105-8431 東京都港区虎ノ門3-6-9
TEL: 03-6758-3900（代表）
FAX: 03-3434-9085（耳が不自由な方向け）
ホームページ https://www.jma.go.jp/